

中井町男女共同参画
推進情報誌

ひだまり

No.25

中井町男女共同参画推進講演会 開催

笑顔のパパが 家庭・地域を変える

～仕事も育児も楽しむ方法～

NPO法人
ファザーリング・ジャパン

安藤 哲也

フアウンダー / 代表理事

9/9(土)

午前 10 時から 12 時まで
(午前 9 時半受付開始)
場所：井ノ口公民館 研修室
定員：54 名 (事前申込・先着順)

入場無料

託児あり



申込：中井町地域防災課

TEL、FAX、Eメールで

申込期日：9月5日(火)まで

※託児は9月1日(金)まで

※申込用紙は地域防災課、井ノ口
公民館、町HPからご利用くだ
さい。(問合せ先は裏面を参照)



イクメンってなんだ？

イクメンという言葉は、もう聞いたことがありますよね？

イクメンとは「育児（イクジ）する男性（メンズ）」のことをいいます。イクメンという言葉は、2010年の「ユーキャン新語・流行語大賞」のトップ10に入り注目されました。この言葉が普及した理由としては、2010年に厚生労働省が「イクメンプロジェクト」をスタートさせ、男性が積極的に育児に参加できる社会を構築することを目的に取り組み始めたことがきっかけだといわれています。

ゲゲゲの～
いい質問ですねえ
イクメン
AKB48
女子会
脱小沢
食べるラー油
ととのいました
～なう
無縁社会

◆2010年ユーキャン新語・流行語大賞トップ10◆



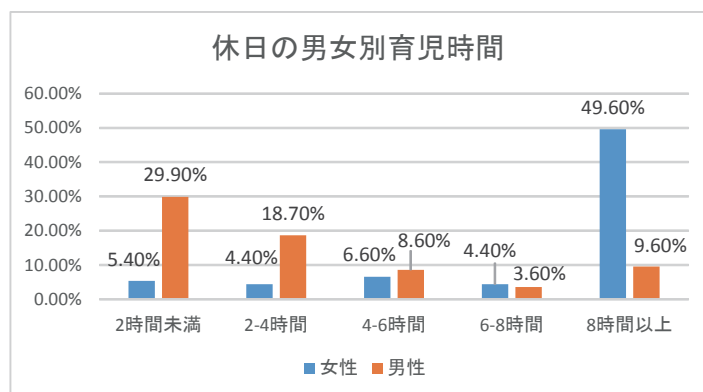
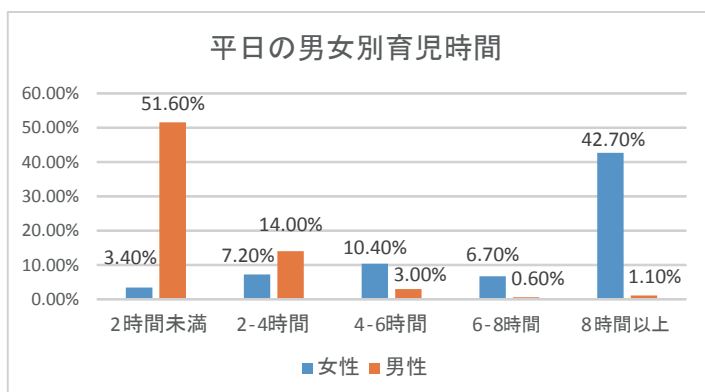
イクメンって言葉は浸透してるけど、実際はどうなの？

イクメンという言葉は私たちの生活にかなり浸透しているように感じますが、実際、世の男性はどの程度、育児に参加してるのでしょうか。

下記のグラフは、2013年7月に厚生労働省が実施した第5回全国家庭動向調査の結果ですが、共稼ぎ世帯が増加しているなか、男性の約半数が平日に育児に充てる時間が2時間未満となっています。では女性の平日の育児時間はというと、約半数が8時間以上となっています。女性の就業形態の違い等を加味したとしても、平日の夫婦間の育児には差が出ている状況です。

では、休日はどうか。女性の時間別の割合に大きな差はありませんが、男性の7割以上が2時間以上の育児をしている結果になっています。

週末のパパは頑張っているって感じですね！



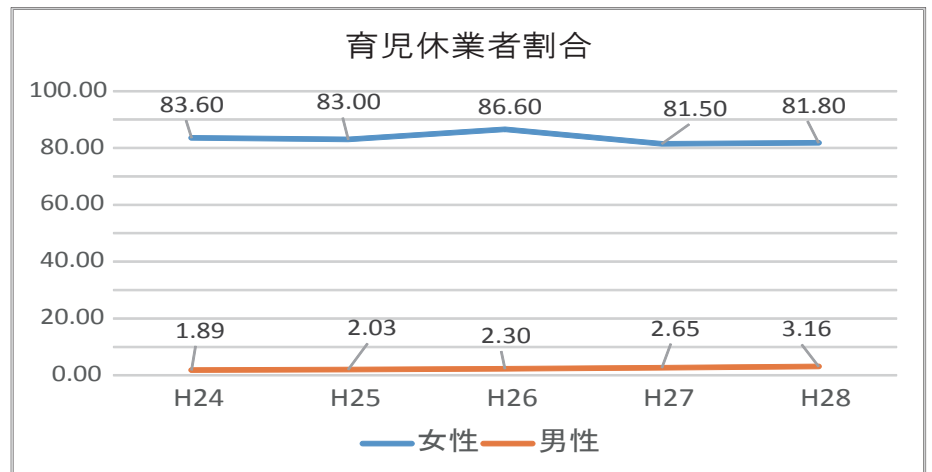
第5回全国家庭動向調査（2013年7月実施） 出典：厚生労働省

では、育児休業の現状は怎なの？

国では2020年を目標年次として、男性の育児休業割合を13%に引き上げることを目標にしています。では、現状は怎なってるのでしょうか？下のグラフをご覧ください。このグラフは平成24年から5か年の育児休業割合を示したのですが、女性は減少傾向にはあるものの、概ね80%を超えています。

男性はというと、こちらは多少の増加傾向にはあるものの国の目標とする13%と比較すると約10%も低い3.16%となっています。

男性の育児休業は、権利としては認められてはいるものの、取得しにくい環境にあるのかもしれませんが。この課題を解決するためには、社会全体が男性の育児休業を促進していく必要があります。



平成28年度雇用均等基本調査（速報版） 出典：厚生労働省

「なんちゃってイクメン」が増えているらしい！！



「お風呂に入れるけど脱いだ衣服の洗濯や
子どもの着替えの準備は妻任せ」

「オムツは変えるけどウンチは無理」
もし、こんな行動が自分と重なるのであれば、なんちゃってイクメンの可能性が！

このように自分の出来ることだけをやったり、少しだけ手伝っただけでイクメンぶってしまう、「なんちゃってイクメン」が増えてきているそうです。

男性としては、妻の手伝いをしているという感覚になるかもしれませんが、そもそも育児は二人でやるのが当たり前で、少し手伝っただけで「俺ってイクメンだよ」なんて言われてもママはイライラしちゃいますよね。

イクメンになりたくてもなれない現状も！

働く男性が、早く家に帰り家族との時間を過ごすということは、とても大事なことだと思います。

しかし、いまだに長時間労働を是認する雰囲気根強が残っていたり、長時間労働せざるを得ない労働環境におかれている男性は多くいます。

共稼ぎの家庭の場合は、女性も仕事をしてから家事・育児をこなさなくてはいけないため不満を感じることもあると思いますが、男性も家事や育児を手伝いたいと思っても、個人の方ではどうにもならない現状もあるということを理解しなければいけないかもしれませんね。

是非、ご夫婦で講演会にお越しください

もし、こんな悩みをお持ちの方は、是非、ご夫婦で中井町男女共同参画推進講演会に足を運んでみませんか！

今回の講演会は、3児の父でもあり、厚生労働省「イクメンプロジェクト推進チーム」顧問もご経験されている、NPO 法人ファザーリング・ジャパンを創設された安藤哲也氏にお願いします。

笑顔で仕事も育児も楽しむ方法を身につけましょう！

9月は「中井町男女共同参画推進月間」です



中井町では、9月を「男女共同推進月間」として、男女共同参画を推進しています。

日頃の生活で、町民の皆さんは男女共同参画を意識していますか？本当はこんな言葉を意識することなく、国の定義する「男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会」が実現されていないといけないところですが、残念ながらそうなっていないのが現状です。

町では、この9月の推進月間に講演会や各種啓発活動を行い、皆さんに男女共同参画について、意識してもらい、理解を深めていただければと考えています。

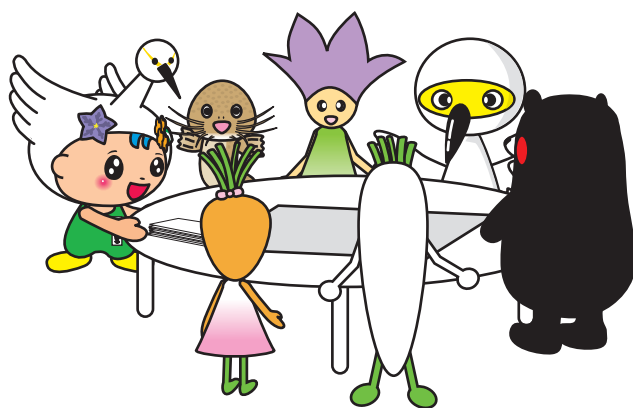
中井町男女共同参画推進懇話会

女性の社会進出が進むなか、いまだに、地域や社会等において男女間の不公平感を感じたり、大事な意思決定の場に女性が加わることができない現状が見受けられます。

町では、男女共同参画社会の形成に向けて、町民と行政とが協働により、効果的に施策を推進するために、平成17年度より中井町男女共同参画推進懇話会を設置して取り組んでいます。

今年度から2年間は、以下の委員で取り組んでいます。

会長 小松 芳子 副会長 加藤 充一
委員 曾我 節子、城所 節子、中西 和美



「ひだまり」へのご意見、ご感想をお寄せください。お待ちしております。

編集 / 中井町男女共同参画推進懇話会 発行 / 事務局 中井町地域防災課

〒259-0197 足柄上郡中井町比奈窪56番地

Tel:0465(81)110 Fax:0465(81)1443 E-mail:chiiki@town.nakai.kanagawa.jp